

第二次新潟市立図書館ビジョン 令和3年度実績 評価シート(秋葉区)

| 図書館の基礎的数値 | | 秋葉区図書館の実績 | | | |
|-----------|------------------|-----------|---------|---------|---------|
| | | 指標 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 |
| 1 | 資料購入費 | 決算額 | 7,959 | 7,896 | 6,498 |
| 2 | 蔵書冊数(単位:冊) | 図書のみ | 173,870 | 176,544 | 178,516 |
| 3 | 個人貸出人数(単位:人) | 図書、雑誌、AV | 102,670 | 81,030 | 87,309 |
| 4 | 個人貸出点数(単位:点) | 図書、雑誌、AV | 355,061 | 291,426 | 303,876 |
| 5 | 個人登録者数(単位:人) | 有効期間は4年 | 11,286 | 10,562 | 10,413 |
| 6 | (うち新規登録者数)(単位:人) | 上記の内数 | 1,227 | 824 | 1,672 |
| 7 | 団体の貸出冊数(単位:冊) | 図書、雑誌 | 11,915 | 9,148 | 8,693 |
| 8 | 入館者数(単位:人) | 図書館のみ | 175,310 | 122,432 | 135,082 |

| ア 市民の生涯学習や課題解決を支援します。 | 指標 | 実績 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 令和3年度秋葉区の取組結果 | 令和3年度外部評価欄 | |
|-------------------------------------|------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|----------|--|---|--|
| | | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | | 段階評価 | 自由記述 |
| 施策① 多様な利用に応じた図書館サービスの提供 | 予約件数 | 68,437件 | 67,939件 | 68,000件 | 68,360件 | 69,000件 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染症の影響も落ち着き始め、昨年度来館者が前年度の110%と回復基調が見られた。また、来館者の増加傾向に合わせるように予約件数も増加し、目標を達成した。 ・来館者数は回復傾向にあるものの、レファレンス件数は前年度に比して1.4%の減少となった。区だよりや図書館だより、FM放送などで周知を図ったが、成果には結びつかなかった。 | 3 大変評価できる 42.9 % 2 ある程度評価する 57.1 % 1 評価できない | <ul style="list-style-type: none"> ・来館者の回復と合わせて、事項調査等のレファレンス機能がより多くの人から利用されることを期待する。 ・図書館の地域教育への影響は大きいものがあることを職員で理解しながら、社会教育施設としての役割を果たすため、可能な限りのサービスの提供にご尽力いただきたい。 ・レファレンスサービスの受付件数の目標値が少し高すぎたのではないかと思います。今は、高齢の方でもスマートフォンを使いこなしますので、ある程度の調査は自分で行うと思います。 ・インターネット検索では到達できないレファレンスの素晴らしさを、事例を挙げて紹介してみるとよいと思う。市民は、レファレンスの良さを実感する機会がないと、利用につながらないのでは。 ・レファレンスサービス受付件数の伸び悩みについては、学生さん向けに何か呼びかけを行うなどの別の方法で周知を図ることが、今後必要になるように思います。 ・コロナの影響も落ち着き、前年より入館者数も増え、予約件数も達成できており、大変評価できる。 |
| 施策② 課題解決のためのレファレンスサービスの充実 | レファレンス受付件数 | 10,085件 | 5,375件 | 10,000件 | 5,301件 | 10,000件 | | | |
| イ 特色ある地域づくりに寄与します。 | 指標 | 実績 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 令和3年度秋葉区の取組結果 | 令和3年度外部評価欄 | |
| | | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | | 段階評価 | 自由記述 |
| 施策① 地域資料(郷土資料・行政資料)の体系的な収集 | 郷土・行政資料の蔵書冊数 | 17,484冊 | 17,725冊 | 18,000冊 | 17,979冊 | 18,200冊 | <ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料については、蔵書数を増やすことができ、今後も資料の収集を着実に進めていきたい。また、地域のパンフレット、発行冊子等の収集に積極的に取り組んだ。 ・テーマ展示回数については、目標を達成することができた。展示内容についてTwitterに投稿し、利用の比較的小さい若者層への浸透を図るよう努めた。 | 3 大変評価できる 85.7 % 2 ある程度評価する 14.3 % 1 評価できない | <ul style="list-style-type: none"> ・「Akihasumu」をはじめとする特色ある地域づくりに力強く取り組んでいて評価できる。 ・地域資料の収集数にはいつも驚かされています。 ・資料のテーマ展示回数もとても多く、職員の皆様の御苦労に脱帽させられます。Twitter投稿については知りませんでしたので、見ていきたいと思います。 ・SNSの利用について、大変評価できる。効果が出てくるのは、継続的な投稿の後だと思うので、引き続きぜひ続けて欲しい。 ・郷土資料の蔵書数を増やしたり、資料の収集、展示に力を入れていると思います。展示を見た方の反応をアンケートなどで把握して、今後の取組に活かしてほしいです。 ・ほぼ目標を達成できている。 ・新津図書館の強みである郷土資料の整備が順調に進められている点は大いに評価できる。新年度の新たな企画にも期待したい。 |
| 施策② 地域の課題解決に役立つ資料の活用 | 資料のテーマ展示回数 | 50回 | 47回 | 50回 | 51回 | 50回 | | | |
| ウ 子どもの読書活動を推進します。 | 指標 | 実績 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 令和3年度秋葉区の取組結果 | 令和3年度外部評価欄 | |
| | | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | | 段階評価 | 自由記述 |
| 施策① 子どもの読書環境の整備 | 児童書の貸出冊数(個人・団体) | 105,571冊 | 82,288冊 | 100,000冊 | 89,975冊 | 100,000冊 | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症が落ち着きを見せてきたことにより、児童書の貸出冊数も増加に転じた。昨年度途中から赤ちゃんタイムを週2回実施し、それに合わせた絵本相談を行い、幼児の利用促進にも力を入れた。 ・子ども読書推進に関わる職員派遣も目標を達成することができた。機会のあるごとに周知を図った結果、地域の保育園や幼稚園、団体などからの要請があり、大きく派遣数を伸ばした。 | 3 大変評価できる 100 % 2 ある程度評価する | <ul style="list-style-type: none"> ・学童保育などへの定期的な図書の貸出サービスなどがあるといいと思います。現状のように学童職員が出向かないと貸していただけない仕組みであると遠方から、もしくは職員不足の団体は利用が続きません。 ・若い親世代への本への感度を高くすることで、子どもの興味につながると思う。これから子供を持つ20～30代への啓発もポイントになるのではと感じる。 ・子どもの読書推進に関わる職員の派遣が増えていって良かったです。赤ちゃん、幼児期の読書が一生に影響するので、今後も力を入れてほしいと願っています。 ・職員の派遣を大きく伸ばすことができ評価できる。 ・コロナの状況下においても、子どもの読書環境整備、図書館を身近に感じる取組工夫が進められたことを大いに評価する。 ・学校園の側からも公立図書館への期待は大きく、連携が進むのはありがたいことである。 ・毎週職員による読み聞かせをしていたが、夏休みは子どもによる読み聞かせをクラブ内のイベントとし、大変意義があった。 |
| 施策② 学校、保育園・幼稚園・こども園、公民館などとの連携と支援 | 子どもの読書推進に関わる職員派遣 | 1人 | 1人 | 3人 | 9人 | 5人 | | | |
| エ 市民参画と協働を推進します。 | 指標 | 実績 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 令和3年度秋葉区の取組結果 | 令和3年度外部評価欄 | |
| | | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | | 段階評価 | 自由記述 |
| 施策① 利用者・市民による図書館運営への参画 | 図書館協議会や利用者懇談会の開催 | 図書館協議会を2回開催 | 図書館協議会を2回開催 | 図書館協議会を2回開催 | 図書館協議会を1回開催 | | <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度は、まん延防止等重点措置により第2回を中止したため、図書館協議会は1回の開催となった。1回目です。いただいたご意見については、その後の図書館運営の参考とさせていただきます。 ・ボランティアの参加数もコロナの影響が落ち着いたため、お話の時間などを再開し、参加人数が増加した。 | 3 大変評価できる 71.4 % 2 ある程度評価する 28.6 % 1 評価できない | <ul style="list-style-type: none"> ・お話し”プロ”からの読み聞かせは、子どもだけでなく、大人の癒しにもつながる。大人の方へ向けた読み聞かせもおもしろいのでは？ ・市民やボランティアさん、教育機関、民間団体の協力を得て、今後も取り組んでいただきたい。利用者懇談会もぜひ開催してほしいです。無償でくださるボランティアさんを大切にしたいです。 ・図書館協議会での論議が運営に反映されていること、ボランティアの参加が回復していることは評価できる。 ・協議会が廃止され、中央に一本化されるのは時代の流れであろうが、中央の会に今の協議会の役割をすべて引き継ぐのは実施無理と感じる。今の協議会で議論している内容をなくなった後も意識して運営にあたってほしい。 ・上記のようにイベントをする際、図書館の方にやり方や読み聞かせを指導していただけると大変学べると思う。今年、年始に来所していただいた時は、子どもに読んでいただいたが、研修などでできていただけたらありがたい。ただ、図書館の人数の問題もあり、行ける日がすごく限られるので厳しい。 ・今回で、図書館協議会は最後とのことでした。今後も何か別の形で、利用者が図書館運営へ参加できるといいと思います。 |
| 施策② ボランティアや教育機関・民間団体との連携協力 | ボランティア参加のべ人数 | 490人 | 191人 | 400人 | 352人 | 400人 | | | |